

# ネットワークカメラ クイックスタートガイド SNC-HS6MDT

- ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、大切に保管してください。
- ここで使用されているすべての例と写真は参考用です。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。

## 1 警告と注意

- 製品が正常に動作しない場合は、販売店または最寄りのサービスセンターにご連絡ください。カメラをご自身で分解することは絶対に行わないでください。  
(非正規の修理・メンテナンスによって生じたトラブルについては、当社は一切の責任を負いかねます。)
- カメラ内に水や液体が入らないようにしてください。
- 本製品を使用する際は、国および地域の電気安全規制を厳守してください。  
本製品を壁または天井に取り付ける場合は、しっかりと固定してください。
- 指定された電圧範囲を超えてカメラを使用しないでください。
- カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- 取り付けの際はカメラのレンズに直接触れないでください。
- 感電の危険を減らすために、製品を接地する必要があります。
- 下部ドーム（パブル）を取り外す前に、静電気防止手袋を着用するが、静電気を放電する必要があります。
- 清掃が必要な場合は、清潔な布で軽く拭いてください。
- カメラを太陽やその他の明るい物体に直接向けないでください。
- カメラを極端に暑い場所や寒い場所（動作温度は-30°C～60°C以下）に置かないでください。
- ほこりや湿気の多い場所に置いたり、強い電磁波にさらしたりしないでください。
- 熱がこもらないよう、換気のよい作業環境が必要です。

## 2 パッケージ



カメラ



クイックスタートガイド



タッピングネジ PA 4×25 4本



CD  
(オプション)



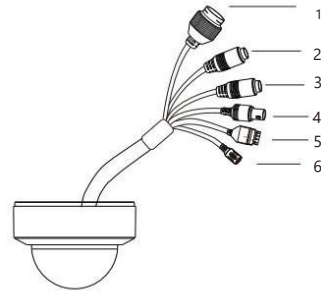
ドリルテンプレート



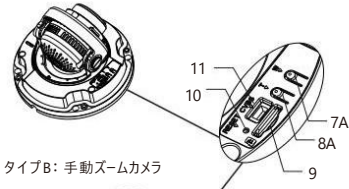
プラスチックネジアンカー×4



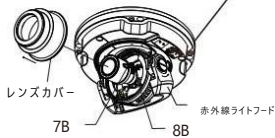
## 3 概要



タイプA: 電動ズームカメラ



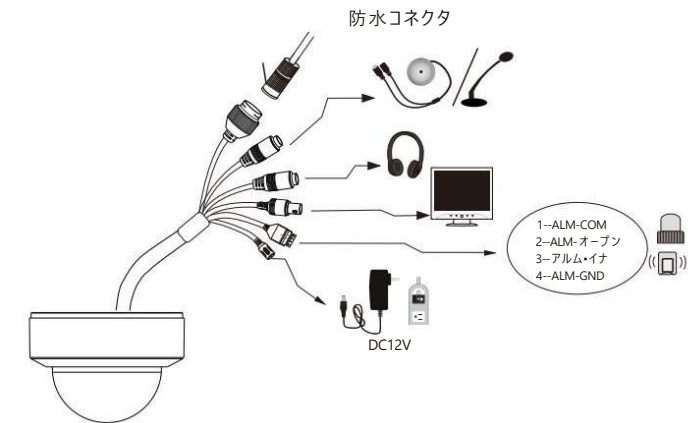
タイプB: 手動ズームカメラ



レンズカバー

赤外線ライトフード

- 1 イーサネットコネクタ
- 2 オーディオ入力（マイク）
- 3 オーディオ出力（HP）
- 4 CVBSビデオ出力
- 5 アラーム入力/出力
- 6 DC12V電源コネクタ
- 7A ズーム -（タイプAのみ）
- 8A ズーム+（タイプAのみ）
- 7B フォーカス
- 8B ズーム
- 9 Micro SDカードスロット
- 10 リセット
- 11 DC INおよびCVBSインターフェース



- \* 1 屋外設置の場合は防水コネクタの取り付けをお勧めします。
- \* 2 リセットボタンを10秒以上押し続けて工場出荷時の状態に戻ります。

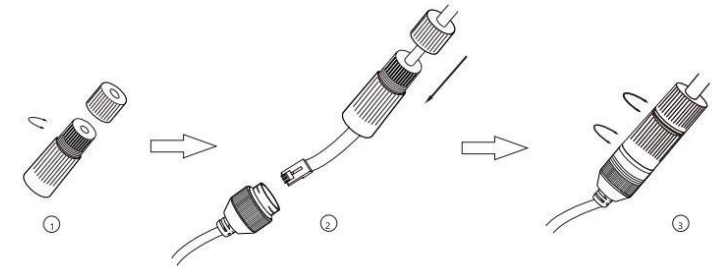
### ● アラーム接続

アラーム入力: センサーとカメラの接地端を接続し、センサーの信号ケーブルをアラーム入力ポート（ALM-INA）に接続します。

アラーム出力: アラーム出力ポートのネジを緩めます。次に、アラーム出力機器の信号線をOPENポートとCOMポートにそれぞれ挿入します。

最後にネジを締めます。一部の外部アラーム出力はデバイスには電源が必要です。

### ● ネットワークケーブルの接続



- ① メインエレメント（セキュリティキャップ）のナットを緩めます。
- ② ネットワークケーブル（RJ 45コネクタなし）を両方のエレメントに通します。  
次に、RJ 45コネクタでケーブルを圧着します。
- ③ ケーブルをイーサネットコネクタに接続します。ナットとメインカバーを締めます。

## 4 インストール

\* 壁や天井がカメラの重量の3倍に耐えられる強度があることを確認してください。

\* カメラは乾燥した環境に設置してください。

下部ドームは取り外してから4時間以内に取り付けてください。

※取り付けが完了するまで保護フィルムを剥がさないでください。

### ● カメラをインストールする

- ① トリムリングを反時計回りに回してカメラから取り外します。

次にネジを緩めて下部ドームを開きます。

- ② カメラを固定したい場所にドリルテンプレートを貼り付けます

そして、ドリルテンプレートに従って、4つのネジ穴と1つのケーブル穴（ケーブルを配線する場合）を開けます

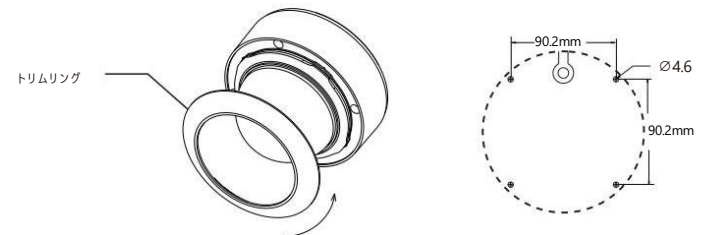


図1

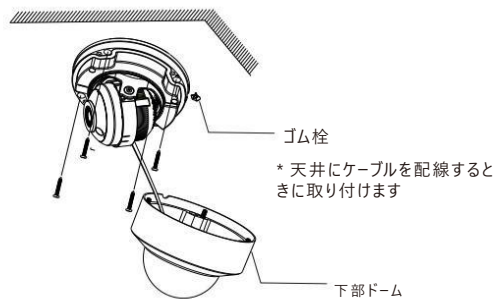
図2

③ ネジを緩めて下部のドームを開きます。

④ ケーブルを配線して接続します。

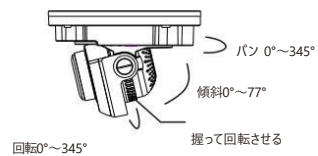
付属のネジを使用して天井または壁にカメラを固定します。

図3



⑤ 3軸調整。調整前に、モニターでカメラの画像をプレビューし（図5参照）、下の図に従ってカメラを調整して最適な角度にします。

図4



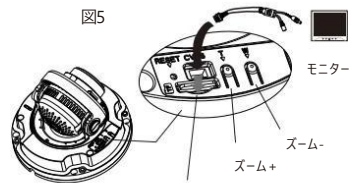
⑥ microSDカードを挿入します。その後、ズームまたはフォーカスを調整して、最適な画像を得るために、調整前にカメラの画像をモニターで確認してください。

タイプAの場合はTまたはWボタンを押します。

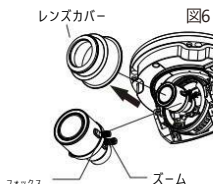
タイプBの場合は(a)I Rライトフードを押して、図6に示す位置に調整します。

(b)レンズカバーを取り外します。(c)ズームとフォーカスを調整します。(d)レンズカバーを取り付けて、赤外線ライトフードを後ろに移動します。

図5



(タイプA: 電動ズームカメラ)



(タイプB: 手動ズームカメラ)

⑦ 下部ドームをカメラに取り付け、ネジで固定します。

次にトリムリングを下部ドームに取り付け、時計回りに回してロックします。

最後に、保護フィルムをゆっくりとはがします。

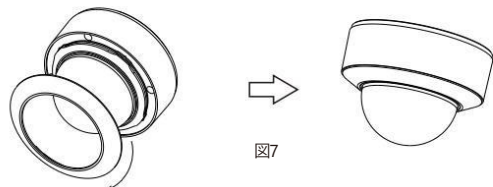


図7

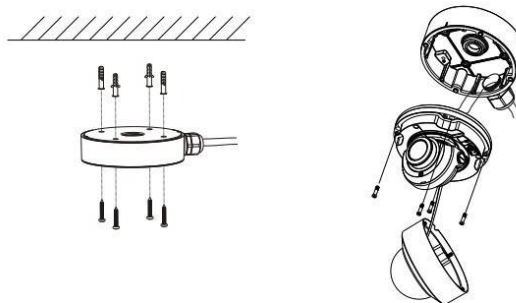
● ジャンクションボックスを使用してカメラを設置する

① ジャンクションボックスをネジで壁に固定します。

② トリムリングを反時計回りに回してカメラから取り外し、ネジを緩めて下部のドームを開きます（図1および3を参照）。

③ これらのケーブルを配線して接続します（サイドコンジットケーブルを例にします）。

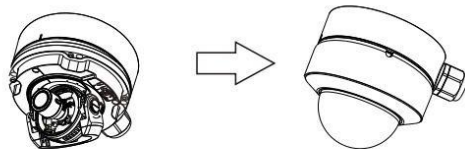
次に、ネジを使用してカメラをジャンクションボックスに固定します。



④ microSDカードを挿入し、角度と画像を調整します（図4.5.6参照）。

⑤ 下部ドームをカメラに取り付け、ネジで固定します。

トリムリングを下側のドームに取り付け、時計回りに回してロックします。最後に、保護フィルムをゆっくりと剥がします。（図7参照）



### ヒント

#### 透明ドームのメンテナンス

透明ドームはプラスチック製の光学部品です。ドームに汚れ、ほこり、指紋が付着すると画像の鮮明度が低下するため、設置中および使用中は清潔に保ってください。直接触れたり、拭いたりしないでください。汚れやほこりが付着した場合は、以下のクリーニングのヒントに従ってドームカメラを清掃してください。ドームにほこりがある場合は、乾いた柔らかいブラシで優しくブラッシングしてください。

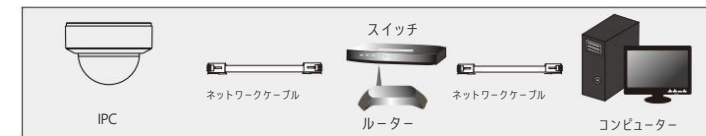
ドームに水や油脂が付着している場合は、水や油脂を優しく拭き取ってください。柔らかい布で拭き、その後、少量の中性洗剤を含ませた別のきれいな布で、きれいになるまで数回拭きます。最後に、柔らかい布で乾かしてください。

ドームに指紋が付いた場合は、清潔な綿布またはレンズクリーニングワイプを使用してください。少量の中性洗剤で数回拭き、その後柔らかい布で乾かしてください。

## 5 ネットワーク接続

ここでは、LAN 経由で IP カメラにアクセスする例を取り上げます。

● IPTool 経由でカメラにアクセスする

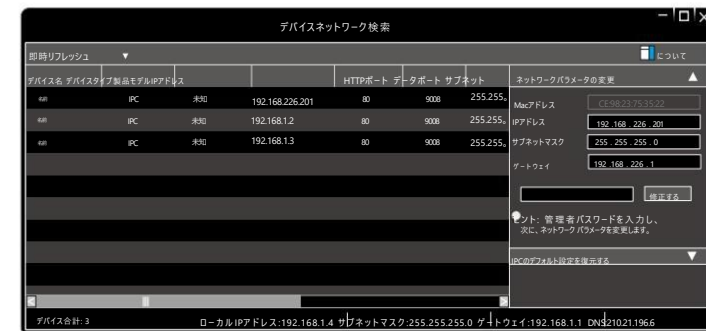


① カメラとPCが適切に接続されていることを確認してください。

ラン。

② サプライヤーからIPToolを入手し、それをコンピューターにインストールします。

その後、以下のようにIPToolを実行します。



③ IPToolにリストされているカメラ情報をダブルクリックして

Webブラウザを開きます。

このカメラのデフォルトの IP アドレスは192.168.226.201 です。

指示に従ってプラグインをダウンロードし、インストールしてください。

④ カメラを起動してログインします。

デフォルトのユーザー名はadmin、デフォルトのパスワードはselco01\$です。

パスワードはご自身で設定してください。実際の状況に合わせて操作してください。

AT-715-A

450043001294 A3